

<支部・準支部だより>

JDSの仲間たち

No.4 東京品川支部
(ポラリス品川)

● あゆみ

ポラリス品川は、2012年（平成24年）に品川区の仲間で発足した、まだまだ歩き始めたばかりの会です（2015年に支部に）。

「ポラリス」とは北極星をさしています。地球から見てほとんど動かないという性質があることから、遠い昔、旅人がその星を頼りに旅をすれば迷うことなく目的地にたどり着くという云われがあります。そのことから、「ダウン症のある子どもを授かった不安な気持ちや地域の病院や療育その他の情報を共有することで、子育ての道しるべとなっていけるような会にしたい」という思いから名づけました。

保健師さんや区役所の福祉課の担当の方、共通の病院の医師などを会の活動に招待し、少しずつ認識してもらっています。現在では、お子さんが生まれたばかりのお母さんからの問い合わせも増えています。

● 活動

品川区の区民プロデュース講座などの支

援を受けて、JDSでもおなじみのダウン症の知識豊富な医師や専門家をお迎えし、毎年7回前後の学習会を開催してきました。また、赤ちゃん体操や言語聴覚士の先生をお呼びして言葉の教室を月1回定期的に実施したり、リトミック・アートセラピーの先生をお招きし楽しく過ごす活動もしています。

季節の行事や交流会も始めました。最近では真夏の運動会を開催し、かけっこやボウリングや魚釣り、玉入れの才能を全員が十分に発揮しました。というのも、みんなが“一人ひとりの大応援団”になって活躍を応援し、参加者全員で盛り上げて、ノリノリになった子どもたちが大奮闘したおかげだと思います。

また将来のことも視野に入れて、品川区のグループホーム・作業所・就労施設などの訪問や見学会も開催しています。さらには、品川区外の就労施設や企業の話をお聞きする学習会も行っています。

● 支部長より



清水 晶子

今回のご依頼を受けて会の活動を振り返り、ダウン症のある子がいる暮らしをみんなで楽しんでいることに気づきました。ダウン症のある子どもたちは特徴のある顔をしていて似ていると思います。が、よく見ると、みんなパパやママに似た個性豊かな子どもたち。それぞれの子の成長を親戚のような気持ちで喜べるのは、とても幸せなことだと感じています。

- ◆ 支部長：清水 晶子
- ◆ 支部会員：47名
- ◆ 設立：2015年7月
- ◆ 対象地域：東京都品川区
(他地域からの参加も可)
- ◆ ご本人の年齢：0歳～10歳
- ◆ 連絡先：polaris.shinagawa@outlook.jp



暑さなんか吹っ飛ばせ！元気いっぱい「真夏の運動会」